



# 社協だより

## 第236号

令和6年10月1日発行

発行者 心れあいネットワーク  
社会福祉法人  
三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5  
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545  
<http://misawa-shakyo.jp/> ホームページ



## 社協事業紹介① 地域きずな支えあい生活支援体制整備事業



住民主体の助け合いが活性化されるように、体制を整えていきます

なお、昨年度の座談会の様子は  
ホームページでご覧いただけます。  
ご参加くださった皆様、ご協力あ  
りがございました。



令和6年度 地域きずな座談会について  
皆さんの地域の素敵なお話、普段の暮ら  
して感じていること、人とつながり続けるコ  
ツなど、住み慣れた地域で安心して暮らして  
いくために、地域のお話をしていきたいましょ  
う。  
今年度は10月下旬に市内8か所で開催予  
定です。対象地域の皆様には別途ご案内いた  
しますので、奮ってご参加ください。

- 今年度の活動計画
- ・生活支援コーディネーター・ミーティング  
の月例開催
- ・研修会や情報交換会への参加
- ・小地域での座談会の開催

- これまでの主な活動
  - ・生活課題に関するアンケート調査の実施
  - ・集いの場の見学、活動支援、聞き取り
  - ・地域福祉推進セミナーの開催
  - ・いきいき生活サポート事業の立案、実施
  - ・小地域での座談会の開催
- この事業は、誰もが住み慣れた地域で安心  
して暮らすための『地域のしくみ』を作って  
いくものです。

ありがとうございました

8月26日から9月25日

までに頂いたご寄附を  
ご紹介いたします。

「寄附金」

中坂 充宏様

9月19日 10,000円



○社会福祉協議会・共同募金委員会への寄附や義援金は、所得税法及び法人税法の優遇措置が認められています。

○能登半島地震義援金、秋田県・山形県大雨災害義援金も受付中です。

よろしく  
おねがいします



はとまる

### 法律相談日のお知らせ

社協では、月に一度、弁護士による無料の法律相談を行っています。  
相談は午後1時からで一人につき30分。事前予約(前の週の金曜日まで)が必要です。

来月の予定 10月8日(火) 11月12日(火)

相談・予約は 52-3270

三沢市社会福祉協議会 ふれあい相談所

### 詩歌の時間

若き日の母の着ものを解きつつセピア色した日々を巡りぬ

相坂 智子

染めないと決めて久しき妹のふわり白髪いさぎよきかな

佐々木 恵美子

メダル色きん銀どうのみつつだけせめて虹色努力にかけて

佐藤 せい子

### 「サロンかだれ家」

いきいきデイセンターを会場に、サロン(集いの場)を開催しています。体操や室内ゲーム(トランプや花札、健康マージャン、ニュースポーツなど)と一緒に楽しみませんか。  
まずは一回、のぞいてみてください。

10月の予定 10月4日(金)・10月18日(金)

開催時間 9:00~11:30

参加費 300円 TEL 51-8775



### 赤い羽根共同募金



### ご当地ピンバッジ募金



三沢市社会福祉協議会マスコットキャラクター「はとまる」と三沢市ご当地キャラクター「ホッキーナちゃん」がコラボした、赤い羽根オリジナルピンバッジができました。

窓口での募金やイベント募金等において、500円以上の寄付のお礼として希望者へ進呈します。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金の配分金で作成されています。

## 4.募金の使いみち

三沢市に寄せられた募金の、約70%は三沢市の支えあい活動に、残りの約30%は、県内の福祉活動に配分される他、災害準備金として積み立てられています。令和5年度に(令和4年度の募金実績を基に配分された)助成した事業を紹介します。こちらに掲載の他にも、赤い羽根データベース「はねっと」でも確認ができます。身近なところで赤い羽根共同募金は活用されています。

### 小・中学校福祉体験教室の実施



市内の小・中学校が総合的な学習として取り組んでいる福祉学習の場で、各学校と連携を図り、保護者やボランティアの参画を進めながら、高齢者疑似体験や車椅子操作の体験学習を行い、福祉の心・思いやりの心を育む取り組みを行いました。

### ボランティアセンター事業



ボランティアセンターの充実の他、いざという時に備えて、災害ボランティアセンターの設置運営訓練をボランティアの皆様と実施しました。

### 配食サービス利用料の一部補助



食事の支度が困難な高齢者等のお宅にボランティアがお昼のお弁当を届ける配食サービス。利用者の負担軽減のため、食事代の一部を補助しました。

## 5.温かいご寄付ありがとうございました。(法人・団体・学校のみ記載)

つきだて歯科診療室・青森県信用組合三沢支店・三沢みずしま商会・寺下運輸倉庫株式会社・有限会社オリエントツアー・田村写真館・中村憲一税理士事務所・つたや会館有限会社・ユニバース松園町店・山木歯科医院・三沢塗装センター・三浦自動車株式会社・まつぞのクリニック・ビューティラフィーネ・有限会社デーリー東北下斗米販売所・育栄管財株式会社・前田塗装有限会社・東興電気株式会社・黒澤憲一郎税理士事務所・株式会社ハッピー・株式会社藤田・J. apartments・ヘルパーファクトリー・富田水産・三沢鉱油株式会社・合同会社咲花一菜・美野原保育園・愛子こども園・おおつ保育園・平畑こども園・いちい幼稚園・浜三沢保育所・岡三沢こども園・三沢第一幼稚園・市立中央保育所・三川目保育園・三沢乳児保育所・おいらせ農業協同組合・有限会社総合保険センター・福水・(有)田中自動車商会・三沢市役所職員一同・松園保育園職員一同・松園幼稚園職員一同・三沢市自治振興公社職員一同・株式会社小坂工務店社員一同・おいらせ農業協同組合職員一同・三沢市社会福祉協議会職員一同・航空自衛隊三沢基地隊員一同・三沢市老人クラブ連合会・三沢市役所職員OB会・古間木地区民生委員児童委員協議会・中央地区民生委員児童委員協議会・岡三沢地区民生委員児童委員協議会・東部地区民生委員児童委員協議会・笑顔の会・古間木小学校・上久保小学校・岡三沢小学校・木崎野小学校・三沢小学校・三川目小学校・おおぞら小学校・第一中学校・第二中学校・第三中学校・第五中学校・三沢高等学校・三沢商業高等学校

(敬称略・順不同)

スマホからも、  
募金できます♪

## 6.寄付金の税制優遇が受けられます。

赤い羽根共同募金に対する寄付は、国や地方公共団体に対する寄付と同じように、税制上の優遇措置の対象となっています。寄付を行った法人又は個人が、税務署に税務申告又は確定申告を行う際は、共同募金会発行の専用の領収書を添付することが必要です。青森県共同募金会では2,000円以上の寄付に領収書を発行しています。





# 募金会だより

令和6年10月1日  
三沢市共同募金委員会



## 皆さまのご協力で地域福祉活動支援を

今年も10月1日から全国一斉に、赤い羽根共同募金運動が始まります。この運動は地域で集めた募金を地域のさまざまな福祉課題を解決する資金として活用する「じぶんの町を良くするしくみ」です。

三沢市にお寄せいただいた募金の約7割が、三沢市の高齢者や障がいのある方、子供たちへの福祉教育等に、残りの3割が県内全域の福祉活動や災害準備金として積み立てられ役立てられます。赤い羽根共同募金は、これまでさまざまな課題に対応するべく、使い道が見えることで賛同をいただく「意思のあるお金」としてたくさんの方々へあたたかな支援を届けて参りました。

これからも、町内会、法人、学校、各種団体、ボランティア等多くの市民の皆様のご協力のもと活動を進めてまいります。本年度もご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



## 1. 令和5年度 一般募金額の実績 と 令和6年度の募金目標額 と 助成申請の内容

	合計	令和6年度 募金目標額
戸別募金	3,811,940	4,070,000
法人募金	192,865	300,000
職域募金	276,109	400,000
団体募金	70,215	850,000
学校募金	134,073	150,000
街頭募金	111,944	200,000
募金箱	36,238	20,000
ピンバッジ募金	111,452	250,000
イベント他	223,081	240,000
合計	4,967,917	6,480,000

こんなことに活用したいと申請がありました

募金の使いみち	
① 福祉を知る・学ぶ・ふれるための活動	車いす・高齢者疑似体験学習事業・福祉教育推進事業・社協まつりの開催 ほか
② 安心して暮らすために	配食サービス事業・ふれあい相談の実施・会いたい応援プロジェクト ほか
③ 困ったときはお互いさま。 ～支え・助け合う地域づくりのために～	地域きずな支えあい事業・ボランティアセンターの活動支援 ほか
④ 生きがいづくり・地域交流の活性化のために	市老人クラブ連合会など各種団体への支援



## 2. どうして募金なのに目標額があるの？

赤い羽根共同募金は、「社会福祉法」で定められた唯一の募金です。地域福祉のための募金と配分に関する計画を立てることが義務付けられています。皆様より寄せられる貴重な財源を有効に活用できるよう、市内・県内で次年度の福祉活動に必要な額を算定し、事前に使い道を決めた上で募金活動を行う「計画募金」制度です。事前に申請された配分要望に応えるため、目安のために目標額を設定しています。



## 3. 助成(配分)のしくみと流れ

青森県共同募金会並びに三沢市共同募金委員会では、民間の団体や社会福祉施設から助成申請を受け付け、その申請内容を十分審査したうえで、目標額を設定し、募金活動を行い、申請のあった団体等へ助成をしています。共同募金は、助成に住民の声を反映させ、福祉のまちづくりに向けて市町村の実情に応じた多彩な活動を財政面で支えることとなります。

